

宇宙開発の現状報告

(平成 20 年 1 月 23 日(水) ~ 平成 20 年 1 月 29 日(火))

平成 20 年 1 月 30 日
宇宙開発委員会事務局

最近の宇宙開発委員会の動き

- 推進部会(第 2 回)

【松尾委員長、青江委員、池上委員、野本委員、森尾委員】

宇宙開発に関する海外の動向

- 欧州宇宙機関 2008 年度の予算・計画を発表 【欧】

1 月 17 日(水)(現地時間)、欧州宇宙機関(ESA)は、2008 年度の予算発表、計画説明等を行った。予算総額は約 30 億 2838 万ユーロ(約 4,785 億円)、前年度比約 1.78%増。主なプログラム予算は以下の通り。

プログラム	予算額 (百万ユーロ)	比率 %	対前年 増減率%
ロケット開発	650.0	21.4	+ 3.6
地球観測	403.2	13.31	-7.8
有人飛行	263.9	8.7	-31.4
航行プログラム	339.1	11.2	+ 21.7
科学プログラム	396.3	13.1	+ 2.7

- NSAU と ESA、宇宙の平和利用協力協定を締結

【ウクライナ・欧】

1 月 25 日(金)(現地時間)、ウクライナ国立宇宙機関(NSAU)は、欧州宇宙機関(ESA)との宇宙空間の平和利用に関する協力協定に署名したと発表した。同協定のもと、ウクライナと欧州の政府機関及び企業は、宇宙分野での長期的協力及びパートナーシップによる包括的共同開発を実施する予定で、相互利益となる科学技術及び産業分野でのプログラムを実現させる予定。

- プロトン M/ブリーズ M ロケット、通信衛星の打上げに成功【露】

1 月 28 日(月)0 時 18 分(世界標準時)、インターナショナル・ロンチ・サービシズ(ILS)社は、バイコヌール宇宙基地より、プロトン M/ブリーズ M ロケットを打ち上げ、ロシア衛星通信会社の通信衛星「エクスプレス AM33(Express-AM33)」の所定の軌道投入に成功した。打上げ時の質量は約 2.6t。